

# 2017年度 全国春季通常理事会 議事録

(一社)日本バーテンダー協会

日時 2017年6月17日(土) 13:00~15:00

場所 イイノカンファレンスセンター Room B (千代田区内幸町)

出席者 理事 29名 顧問・相談役 10名 監事 2名 オブザーバー2名 合計 43名

議長 岸 久(会長)

議事進行 早川恵一(専務理事)

議事録作成 高坂壮一(財務局長)

議事録署名人 岸 久(会長) 保志雄一(監事) 港 信之(監事)

出席理事：岸久、森公三郎、酒向明浩、早川恵一、上野秀嗣、古田土雅行、川島庄平、秋山俊介、耳塚史泰、高坂壮一、水澤泰彦、鈴木秀幸、田口純一、中野陽介、金田幸治、佐藤政美、坂入正義、須田善一、西方明、細田良幸、西田良昭、品野清光、松葉道彦、江川政和、福原一成、大澤洋仁、上村理広、執行英克、山下和弘

## 1.会長挨拶

**岸会長** 本日はお忙しい中、ご苦勞様です。 理事会、総会と長時間になりますが最後まで宜しくお願ひ致します。

### 【議事】

#### 第1号議案 2016年度 事業報告

#### 各統括本部、各局各委員会、活動報告

**岸会長** 本年度は W.C.C.東京大会を 20年ぶりに主管開催し、参加各国から絶大な高評価を得て成功裡に終了する事が出来た。国際会議の運営に基づき、公益目的支出金についても約 8.000 万円相当が計上され監督官庁に申請中である旨の説明報告がなされた。5月開催の CCF 主催「東京インターナショナルバーショー」も約 11.000 名の来場者があり、今後の課題はあるものの、出展ブース共々順調に推移している。連結決算に基づく統括本部及び各支部の会計処理は健全に進んでいるが、一部の支部について経費領収書などの取扱いに関して不明朗な点もある。発行領収書等に使用する支部名表記について説明があり、支部名スタンプの製作配布が発表され、領収書等には会計上の支部番号を記載する旨の説明がなされた。

**各統括本部長** より、活動報告と本年度活動予定が合わせて発表された。(議案書参照)

**北海道統括本部** 鈴木本部長から、全国大会(9月17日 ロイトン札幌)の会場図案やタイムスケジュール案等が説明され、事前登録の状況と各統括本部幹事長へ事前登録の協力要請中であるとの報告がなされた。日程が観光シーズンの連休中なので、航空券も早めに予約したほうが良いと補足がされた。

**早川専務理事** 事前登録が実行されないことには来場数予測が非常に難しいので、他統括本部の協力をお願いしたい。

### 【各局各委員会 活動報告】

**総務局** (古田土局長)：全国総会、全国理事会、企画運営会議、局長会議を運営。

**技術研究局** (水澤局長)：W.C.C.東京大会にて全国技能、全国 EBCC を行なった。サントリー ザ・カクテルアワードに全国より多くの応募があった、と報告。

**渉外事業局** (川島局長) : 賛助会員新入会が複数あり、1社は複会。賛助会員情報は協会 HP に随時更新している。

**広報局・編集委員会** (秋山局長兼任委員長) : 毎月、機関誌編集会議を行ってきた。

**国際局** (耳塚局長) : IBA ミーティング、W.C.C.東京大会や他国際大会へ選手引率。

**検定試験委員会** (早川委員長) : 3月開催。バーテンダー呼称では満点獲得者が4名あり。インターナショナル・バーテンダー呼称も含め、合格率は上がっている。

**顕彰委員会** (酒向委員長) : 国際賞に、A.P.C.C.優勝者も対象とする。前年の全国 EBCC グランプリ獲得者が出場するため。

以上の活動報告は、満場一致にて承認された。

## 第2号議案 2016年度決算報告・監査報告

**財務局** 高坂局長より決算報告。(決算書参照)

保志監事、港監事から監査報告がなされた。(監査報告書参照)

以上の決算及び監査報告は、承認された。

**財務局** 局長より支部の未収会費について、各統括本部に現状の確認がなされた。

## 第3号議案 2017年度 事業計画 (案)

### 各局各委員会、活動方針 (案)

**協会事業計画** 岸会長から事務局の加藤緑さんを事務局長に推挙したい旨提案あり。重ねて協会事業の活性化と「C.C.F.」の同居に伴い事務所への来訪者が増加している。移転も考えたが立地に優れる現在の協会事務所を改装する計画である。「C.C.F.」は事務所使用料として年間360万円を協会に支払う。バーテンダー呼称技能認定試験の社会的認知が進んでおり、一般受験には某有名外資系ホテルからも受験申し込みがあった、と報告がなされた。叙勲褒章、知事賞等の推挙申請は、業界他団体と協議しながら(一財)カクテル文化振興会「C.C.F.」を活用していく考えであると説明。

以上、事業計画案は満場一致にて承認された。

### 【各局各委員会 活動方針 (案)】

**総務局** (古田土局長) : 会議等の日程は議案書を参照いただきたい。協会運営に必要な通常業務を滞りなく進めていく。

**技術研究局** (水澤局長) : 全国 EBCC は支部代表選出であるので、各支部1名の出場が望ましい。出場選手枠は、支部会員50名までで1名、50名増えるごとに1名追加と説明。さらに、今後のフレアテンディング部門についての検討事項が報告された。

**渉外事業局** (川島局長) : 賛助会員の new 入会があり、現在72社。賛助会員情報は協会 HP に随時更新していく。

**広報局・編集委員会** (秋山局長兼任委員長) : 協会 HP の支部ページを、更新されていない所も多くあり、そのため、今年度より支部レポート提出時に「HP 支部ページ更新の有無」の確認も行なっていく。

**国際局** (耳塚局長) : IBA ミーティング、W.C.C. (デンマーク) へ参加 (2018年度はエストニアが候補)。他国際大会も含む。本年5月、オールワールド・オープンカップ2017 (香港) において、森崎和哉会員 (神戸支部) がクラシック部門にて優勝、と報告された。

**検定試験委員会** (早川委員長) : 例年通り11月開催。インターナショナル・バーテンダー呼称の衛生問題は、5問とする。受験資格や実技試験マニュアル等は、機関誌8月号に掲載予定。技術テクニカル動画は今秋にはネット配信予定。

**顕彰委員会**（酒向委員長）：準ミスターバーテンダー名称変更案として、「グラン・バーテンダー（Grand Bartender）」を提案。グラン Grand とは、「偉大な」の意。満場一致で承認された。

さらに、「NBA 認定マイスターバーテンダー称号証書」の取得申請を統括本部内で推進してほしい、と要請された。これに対し、「対象者リストをもらえないか」との質問があり、統括本部ごとにマイスター申請資格を有する会員のリストを作成し配布する、と説明がなされた。

以上の活動方針（案）は、承認された。

#### 第4号議案 2017年度 予算（案）

**財務局** 高坂局長より収支予算書（案）が発表された。（予算書参照）

以上の予算（案）は、承認された。

#### その他

**森副会長** 全国技能競技大会を主管する統括本部の本部長任期について提案がなされた。

役員改選年度に全国技能競技大会（9月）を主管開催する統括本部の本部長については、開催地に於ける会場の契約や記念誌広告等、準備に相当の期間と労力を費やすので、大会終了まで職責を全うしてもらいたく、新本部長就任は大会終了後とする。但し、次期本部長及び役員の改選手続きは、年度末（3月）の統括本部総会までに行なう事。

以上提案され、満場一致にて、承認された。

**岸会長** 上記に合わせて中国統括本部 江川本部長を副会長に推挙したい。との提案がなされ、これも同時に承認された。

**古田土総務局長** 現在、各支部は単独で一般社団法人を名乗れない為、配布している支部旗を回収し、団体名表示を訂正したものを新たに作成し配布したいと提案。

満場一致にて、承認された。

以上をもって議案のすべてが承認され、2017年度全国春季通常理事会が終了した。

上記の決議を明確にする為、議事録署名人は署名捺印する。

2017年6月17日

一般社団法人 日本バーテンダー協会

2017年度・全国春季通常理事会

議事録署名人（会長）

岸 久



議事録署名人（監事）

保志 雄一



議事録署名人（監事）

荒 信之

